

児玉源太郎顕彰会2年の活動 「器」としての役割を果たす

児玉源太郎顕彰会
ほくとうげんじょうかい
 編集・発行
 児玉源太郎顕彰会
 〒745-0874
 山口県周南市公園区5854-41
 周南文化協会 内
 TEL. 0834-22-8190
 印刷 傳精文社
 山口県周南市若宮町1-55
 TEL. 0834-21-1611

児玉源太郎顕彰会（小川亮会長）は設立して2年になります。平成28年の6月9日に発足以来、会報「藤園」発行、記念式典や講演会の開催、ニュースレター「本丁通信」発行など積極的な活動を展開してきました。昨年には命日の7月24日を「藤園忌」と定めて児玉神社と菩提寺の興元寺へお参り、その前日には「藤園忌」茶会を開きました。秋にかけては「藤園忌」にちなんだ俳句も募集して盛り上げました。

会員は初年度に目標の500人を達成、2年目もほぼ500人を数えています。児玉源太郎のふるさと、周南市を中心に山口県全域、さらに札幌から福岡までとその輪

は全国に広がっています。会員の皆様には心からの感謝を捧げます。児玉源太郎顕彰会の起ちあげはふるさとの宿願でした。顕彰活動はこれまで一つ一つの事業を通して何度も行われてきました。しかし、どれも継続して組織を維持することは叶いませんでした。

とにかく「器」はできました。「器」があることがどれほど大切な身をもつて知りました。昨年10月には周南市長と周南市教育委員会教育長へ「中央図書館に児玉文庫の愛称を」との要望書を提出しました。顕彰会が中心となつて年に整備されたのが大きなかつかけになりました。

顕彰会が発足してまだ2年足らずです。「器」ができて次から次へ活動を展開しています。その際だつた活動が注目されています。

今年は明治維新150年の節目でさまざまな事業が計画されています。「明治維新百五十年回想と顕彰」実行委員会も動き始めました。顕彰会としても大いに盛り上げたいと考えています。

顕彰会を発足してからは、その事務局を周南文化協会に置いてさまざま活動をスタートさせました。何事においても「器」が必要



「明治維新百五十年回想と顕彰」 周南実行委員会を発会

史跡探訪ツアーや

小冊子発行など

今年は慶應から明治へ元号を改めて150年の節目にあたります。

この機会に幕末から明治へと日本の近代化を推進した時代を振り返り、時代を繙く中でこれからの時代を考えてみたい、さらにその歴史を次世代へ伝えたいと2月22日に「明治維新百五十年回想と顕彰」周南実行委員会を起ちあげました。

児玉源太郎顕彰会（小川亮会長）が中心となつて呼びかけました。発会式では元徳山市長の小川会長が「幕末から明治へかけては激動の時代。多くの犠牲の下に明治新政府が生まれ、今日の基礎が作られました。ここ徳山藩でもさまざまな葛藤を克服して新しい時代を切りひらきました。いろんな事業を通してその歴史を回想、顕彰し、後世へ伝えていきたい」と挨拶しました。

徳山藩の初代藩主就隆公と幕末の九代藩主元蕃公をご祭神とした祐綏神社の祭典（4月22日）をは



児玉源太郎生誕之地

実行委員会メンバーは次の通り。
 ▽会長 小川亮 ▽副会長 赤尾嘉文（山口放送会長）黒神公直（遠石八幡宮名譽宮司）▽実行委員
 赤坂善通（赤坂印刷会長）有田順

博文（トヨタカローラ山口会長）岡田幹矢（徳機会長）小野英輔（サマンサジャパン会長）川上浩史（新南陽郷土史会事務局長）河谷昭彦（山崎八幡宮宮司）佐伯哲純栄（周南自動車センター代表）中島進（新周南新聞社社長）花田佳子（元周南市立中央図書館館長）原田康宏（周南観光コンベンション協議会会長）弘中榮一（徳山地方郷土史会会长）藤井英雄（徳山海陸運送社長）松本久美子（周南市美術博物館学芸課長）宮本治郎（徳山商工会議所会頭）山縣俊郎（山縣本店社長）山下武右（山下内科医院院長）吉原雍（ギヤラリード三匹の猫経営）



周南の歴史、次世代へ
史跡探訪バスツアーと小冊子刊行
実行委員会開催

▽事務局 西崎博史（周南文化協会会長）藤井宣章（児玉源太郎顕彰会事務局次長）

「藤園忌俳句」拾遺

俳誌「草炎」主宰 久行保徳

日本の近代化を大きく推進した明治の偉人児玉源太郎。その「顕彰会」で、俳句募集が企画され、

郷士の先達の偉業、功績を後世に伝えたいとの、小川亮会長の強い思いを考えて、この際に広く多くの方々に認識してもらえる絶好の機会であろうと、選考を引受けました。

児玉が書などに使用していた、その「藤園」の雅号を忌日とする試みでしたが、短期間での募集とPR不足ながらも、多くの応募をいただきました。

さて、児玉源太郎が実作した俳句を調べてみましたが、漸く一句だけ確認出来ました。それは児玉が長男秀雄に書き与えた、「長すぎて僕の体に秋の風」という作でしたが、その書体は実にのびのびとしたものであった様です。

この上五の措辞「長すぎて」は解釈によつては如何様にでも取れますか、誤謬を恐れずに言えれば來し方の悩みや諸々の出来事が、やがて万物を枯らして行く蕭条た

る秋風の中、児玉の胸中をよぎつたのでは、と考えています。

表彰式での講演は『詩歌における愛の表現』と題して、各ジャンルの切ないほどの日本人の心情、美意識などにふれてみました。

「万葉集」から現代に至るまでの和歌（短歌）の世界は、大津皇子と石川郎女の遣り取り、奔放な和泉式部の歌、若山牧水や新人類と



久行保徳講演風景



児玉源太郎産湯の井戸

言われた俵万智など、恋に関する秀作の宝庫です。このことは短歌はストレートな表現をよしとするが故に、恋歌も多いのでしょう。一方、俳諧連歌の発句が独立した後発の「俳句」は、殆ど皆無と言えそうです。俳句は間接表現の世界ですから、感情のストレートな表現を排することになります。つまり心の中で湧きあがった感情の高まりを、他の何かに託して表現することが俳句の特徴ですから当然そうなり、單に音数の違ひだけではないわけです。

そうした中で鈴木真砂女、橋本多佳子や鷺谷七菜子、桂信子等の女流俳人の情念的な作品が一世を風靡しました。

また「螢の河」で直木賞を受賞の、作家で詩人の伊藤桂一は、周南市の久米小学校に在籍した人で、その詩「灯」における愛の表現も感動を呼ぶものでした。

器械体操で転落して、頸髄損傷

で手足が不自由となり、口に筆を銜えて絵や詩を書く作家の、星野富弘の母親への悲しいまでに美しい一編も、胸を噛んでいます。更には高村光太郎の「しばらく見ない間に」、或いは夭折の立原道造の「憩らひ」等は、ステージのはるかに高い、愛の表現の詩と言つても良いでしょう。

終りに「第一回藤園忌俳句」応募の特選にいただいた作品に簡単な選評を記しておきます。

○藤園忌うぶ湯の井戸の鑄重し

門田柚子木
村木 澄江

今作者は生家跡に佇み、年月を「鑄重し」と把握する。児玉への潔いこの思いが強くにじむ。

○祭神は児玉大将小鳥来る

門田柚子木
山根 志づ

取合せの妙味を巧みにし、その俯瞰的な口誦の中に、機微を街うことなく垣間見せていく。

うぶすな古井戸を覗くという一つの行為に、在りし日の児玉を重ね、優しく決着させる。

山口大学国際総合科学部のグローバル戦略における台湾の位置づけ

山口大学国際総合科学部特命教授 福屋利信

2015年に開設された山口大

学国際総合科学部は、「地域のグローバル化に寄与できる人材」を養成することを教育理念としている。開設前、基本構想を託された私は、三つの基本方針を提示した。

①グローバル世界で働くに必要な最低限の英語力として、TOEIC 730点を卒業要件とする（全国一高い設定）。②2年次後期から3年次前期にかけて、1年間の交換留学を義務化する。③従来の卒業研究を廃し、企業・地方自治体とタイアップした「プロジェクト型課題解決研究」（PBL）を導入し、言語力と国際力をツールとした課題解決力を、地域とともに「共育」する、であった。

①に関しては、第一期生（現在3年生）は、すでに100名中70人が卒業要件を越えている。しかし、グローバル人材として活躍するには、英語だけでは十分とは言えず、中国市場が生命線である日本では、中国語の重要性が日増し

に高まりつつある。

そこで、②の交換留学先として、台湾を最重要国とする戦略を立てた。「なぜ、中国ではないの?」

と思われるだろう。ごもつともで、ある。実は、学生が中国留学を希望しても、保護者の理解が得られ難いことを多くの人たちから聞き及んでいた（実際にもそうであった）。ゆえに、中国語圏であり、常に中国の動向を注視しつつ国際競争を生き延び、今やグローバル世界の優等生となつた台湾（世界経済フォーラムが発表した2011年7年の国際競争力ランクインで台湾は137カ国・地域中15位、ちなみに日本は9位）に着目し、台湾留学の有意性を強調するオリエンテーションや企画を実践してきた。毎年3月には台湾研修を行い、そこに必ず短期インターンシップも加えて、躍進する台湾経済を学生に体感させている（1年目は中華航空、2年目は伊藤忠商事台北支局、3年目の今年はエイベック



中華航空でのインターンシップ風景

ス台湾で実施した。こうした戦略が功を奏し、台湾留学を希望する学生の数は、過去3年間、100人中25人～30人で推移し、毎年断トツの第1位である。第2位はアメリカで10人程度、後はイギリス、韓国、フランス、ドイツ、イスラエル、ハンガリー、ベトナム、タイ、中国が続く。

今年の4月からスタートさせる③のPBLを卒業研究に代わるオルタナティヴとして採用したのは、日本初の試みである。ANA、JTB、KRY、星野リゾート、レノファ山口、富士ゼロックス、トヨタカローラ山口、エイベック

ス、国際貿易、大嶺酒造、サンデー山口、三和、秋川牧園、山口市、防府市、美祢市、周防大島町等のパートナーズ（我々は協力諸団体のかたちで台湾と関連する。大学との濃密な交流の中で過ごせることは、幸せなことだと感謝している。



上記の台湾と山口大学国際総合科学部との協力体制構築の過程で、客座（員）教授をさせていただいた客座（員）教授をさせていただいている台湾・開南大学の協力も得つつ出版にこぎつけたのが、拙書『台湾の表層と深層』（太陽出版、2017）である。児玉源太郎が台湾で果たした歴史的役割から現在の台湾のポップカルチャーまでを、現在完了時制（過去と現在を繋ぐ時制という意味での言語使用）で捉えたつもりである。

台湾女婿の発見 長榮大学と児玉源太郎

徳山大学経済学部教授
紙矢健治

一昨年秋、第6回目の徳山大学海外就業体験プログラムを台湾・台南市でKRY山口放送の「メ

李泳龍兄弟（總長）をはじめ、たくさんの方や学生の皆さんに
協力してくださいました。

「ティアリティーシー」と協働で実施しました。これは全国初の試みとなりました。準備の段階で、台湾の長榮大学（台南）の協力を得ることができ、1週間の日程で、徳山大学チーム4人と長榮大学チーム4人による5分間の「台湾と山口県」の縁をテーマに選んで、同じテーマで放送番組の制作をしました。その模様は「熱血テレビ！」でも放送されました。長榮大学の

それで番組のテーマとしてあるがつたのが、児玉源太郎と台南ハヤシ百貨の2つ。台南ハヤシ百貨は戦前、山口県出身の林方一が創業した台湾初のデパート。戦後、長い期間閉鎖され、史跡に指定された後、4年前に昔と同じスタイルで営業を再開しました。結局、長榮大学の陳彦龍教授の提案でハヤシ百貨の方をテーマとしました。

申し述べなければなりません。台湾は1858年の天津条約で、安平（台南）、淡水（台北）、鵝籠（基隆）、打狗（高雄）が開港しましたが、主に英國が東インド会社方式で領事館を各地に置き、

ジャーディンマセソンなど著名な商社が貿易を始め、茶葉、砂糖、樟脑などを中心として交易が栄えました。その後、フランスとの戦争を経て、日清戦争後、台湾は日本に割譲されました。

1895年の領有後3年半、樺山、桂、乃木と3代総督は、武力



A black and white portrait of a man with a mustache and glasses, wearing clerical robes, set against a dark background.

その功績を認めています。その
バークレーの生涯をささげた事業
は、現在の台湾キリスト教長老教
会が引き継ぎ、医療、福祉、教育
などの分野で重きをなしています。
その後、バークレーは日本と協力
をして、1935年に台南で没し
ました。

実は長榮大学は、バークレーの台湾キリスト教長老教会を母体としています。児玉が内閣の要職も兼務していた時、バークレーの長年の弱者救済を称えた歴史に、わたくしは静かな誇りを感じます。

力してくれたことを、今改めて思うと、児玉がわざしたちにこう言つていると思うのです。「自分ではなく、我らのその後を引き継いで台湾初のデパートという花を咲かせた林方一を、しつかり紹介しなさい」と。そんなような気がしてならないのです。

会員入会状況 2年目も好調

児玉源太郎顕彰会は平成29年度が2年目になります。2月末現在、個人会員401人、団体会員3件、賛助会員52件・7人、寄付金7人、合わせて55件・415人、総計470件・人です。

28年度は個人会員503人、団体会員33件、賛助会員6件・11人、寄付金14人、合わせて39件・528人と初年度目標の500人を突破して総計567件・人を数えました。企業としの会員は29年度、団体から賛助へ振り分けました。すべて白紙で顕彰会を平成28年6月9日に起ちあげてからわずか2年足らずです。初年度の会員数もまずまずでしょう。顕彰会の意義と活動を理解して会員がしっかりと応援してくださるから動いています。どうもありがとうございました。

**30年度会員
4月から募集スタート
継続会員もどうぞ手続きを!**

きながらの茶会、俳句の募集もしました。児玉源太郎忌日としての「藤園忌」が、いずれ「歳時記」に夏の季語として掲載されればと思います。

今年は明治維新150年の節目にあたります。児玉源太郎顕彰会

としても積極的な活動を展開します。役員会で30年度事業計画と收支予算の案を協議し、5月26日

(土)の総会にお詫びします。29年度の事業報告と収支決算もお示しします。明治維新150年の特集を組んだ会報「藤園」第3号も総会に合わせて発行します。

「藤園忌」茶会は7月21日(土)に周南市文化会館3階展示室で、児玉神社と菩提寺の興元寺へは命日の7月24日(火)にお参りします。俳句も募集します。広く呼びかけます。

明治維新を問うことは日本の近代化を問うことです。その難しい局面にはいつも児玉源太郎がいました。明治の運命を背負った男とも言えるでしょう。皆様とともに今年を意義ある年にしたいと考えています。

皆様には30年度会員の継続と、新規会員への呼びかけもご協力ください。声を掛け合うことで輪が広がります。

顕彰会へ寄付 山本精一氏ご遺族より

児玉源太郎の顕彰活動に尽力された山本精一さんが昨年12月27日逝去されました。周南市慶万町、92歳。

ご遺族から1月10日、児玉源太郎顕彰会に多額のご寄付を戴きました。ありがとうございます。

大正14年2月徳山生まれ。旧制徳山中学校四年次終了で陸軍士官学校へ。同校57期卒。陸軍船舶部所属、中尉として香港で終戦。戦後は徳山曹達(現トクヤマ)に入

社、定年まで長い間東京勤務。定年後は故郷で子どもたちのためにおもちゃや病院や発明クラブで科学を愛するところを育てました。児玉源太郎顕彰会会長で元徳山市長の小川亮さんは小学校、中学校の同級生で竹馬の友でした。

児玉源太郎が救国の勇将というだけではなく、明治日本の国づくりに貢献したとして、日露戦争を勝利に導いたあの早期講和論、立憲主義の立場から帷幕上奏権の縮小、内務大臣として廃藩置県以来の地方制度改革計画を作成して府県半減案を提示、とその業績を3点に絞って具体的に紹介しています。

一方、陸軍士官学校卒業生らで組織した偕行社の地元世話人として活躍されました。一昨年6月に児玉源太郎顕彰会が発足した時にはすでに病床にあって残念ながら活動に加われませんでした。長女の久田恭子さんは「父は児玉大将のことをいつも話していました。児玉源太郎顕彰会が立派な活動をされていることをきっと喜んでいます。

ことでしょう。生前中大変お世話になりました。わずかですがお役立てください」とご挨拶されています。

ご冥福をお祈りします。

「児玉源太郎に学ぶ」 日経に評論記事

児玉源太郎の功績を的確に評論した記事が3月2日の日本経済新聞19面「大機小機」欄に掲載されました。

児玉源太郎が救国の勇将というだけでなく、明治日本の国づくりに貢献したとして、日露戦争を勝利に導いたあの早期講和論、立憲主義の立場から帷幕上奏権の縮小、内務大臣として廃藩置県以来の地方制度改革計画を作成して府県半減案を提示、とその業績を3点に絞って具体的に紹介しています。

編集室より

児玉源太郎生誕の地で

花田 佳子

「児玉源太郎生誕の地」に気に入る
石造物があり、とある日曜日再確認の
ため出向きました。この日は元気な子
供たちで活気がありました。その賑わ
いを背に井戸の傍らの気になる石造物
を見ていると、やはり、それは文庫開
設の折、源太郎が次郎彦の偉績を記念
するため設けた、あの厨子ではとの思
いが強くなりました。その後史料を探
りほほ確信しましたが、であれば、ま
さに文庫開設当初から空襲を経て現在
に至るまで、115年余の時を経た石
造物です。遺されていた事に安堵する
とともに、将来も大切に保存していくか
なければならないと感じました。

(元周南市立中央図書館館長)

幕末から明治へ、その歩みを

有田 順一

明治維新150年。周南市美術博物
館では、9月13日(木)から9月24日
(月・休)まで、児玉源太郎の生きた
時代を中心に幕末から維新、明治にかけ
ての周南の歩みを紹介したいと思いま
す。また今年はNHKでも維新の大
立役者「西郷どん」が放送されていま
す。この二人が明暗を分けたのが西南
戦争。西郷は自刃、児玉は八面六臂の
活躍をします。このあたりもトピック
として取り上げたいと思います。さて、皆さん、あなたのえがく明治維新
とは…。

戦争。西郷は自刃、児玉は八面六臂の
活躍をします。このあたりもトピック
として取り上げたいと思います。さて、皆さん、あなたのえがく明治維新
とは…。

(周南市美術博物館館長)

春再び いよいよ軌跡を

西崎 博史

維新150年
お陰さまの心で!

中島 進

児玉源太郎顕彰会を設立してその活動は丁度2年になります。地ならししてようやく線路を敷く段階に差し掛かつたのでしょうか。真っ白い紙に基線を引いたところかもしれません。児玉源太郎を通して日本の近代化の道を考へること、その道とは政治、経済、教育、文化とすべての分野で短期間に変革を遂げた歴史です。江戸時代から培われてきた日本人の教養と底力、内に見つめながら顕彰会として一つの軌跡を描いていければと思います。

(周南文化協会会長)

想い出の道?

川上 浩史

明治維新150年となり、山口県では多くのイベントが計画されています。最近は当時の料理を再現したり、各地で企画展が開かれたり、維新を振り返り、明治維新150年を記念して、もつと地域の歴史を見つめなおし、今の周南があることの意味を探ろうと、実行委員会が結成されました。

今、周南の繁栄は、長い歴史の中、多くの先人たちの汗と知恵の結晶だと知るべきです。児玉源太郎も明治維新的申し子です。お陰さまと、感謝の気持ちを持ち続けるための活動が大切です。

(新周南新聞社代表取締役社長)

築地本願寺の凱旋釜の石碑

松本久美子

児玉源太郎は、陸軍次官として新たな鉄道路線を審査する鉄道会議の委員を務めました。陸軍は外敵に破壊されない内陸ルートでの建設を求めていま岐山通りの一角にある生誕の地は、公園として整備されています。顕彰会では公園の歩道に面した位置に、掲示板を設置する準備を進めています。掲示板の利用方法として、昨年「藤園忌」にちなんで俳句を募集し、特選となつた三作品を掲示するほか、顕彰会の活動内容などのお知らせを予定しています。「藤園忌」俳句は今年も多数の作品応募を期待しています。特選の俳句は2年間の掲示を考えています。掲示板の設置は、まだ顕彰会に入会されていない方々へ情報発信する有効な手段だと思います。

(児玉源太郎顕彰会事務局次長)

陸軍の主張を貫くことができませんでしたが、海沿いルートは、かつて献功隊士として上陸した土崎港を経由するものでした。土崎から青森に至る道に何か蘇る想いがあつたかもしれません。

(新南陽郷土史会事務局長)

倒壊の恐れがある石碑を境内の整備工事の一環で撤去されたそうで、その中に含まれていたようです。もう少し早く知っていたら何かできたのかともう想いです。

杉山茂丸が、日露戦争の凱旋を祝して児玉に贈った大釜。結局は大きすぎて家に置いておくのも大変で、築地本願寺に寄進することになり、その後その経緯がわかるよう杉山茂丸により建てられた石碑でした。寄進した大釜も戦時に供出されたのか現存しない中、唯一そのことを物語るものでした。どういうもので、なぜそこにあるのかが伝わっていかなければ、こういう結果になるのかなと思います。歴史を伝えろと頑張っています。ここ周南市でも維新150年を記念して、もつと地域の歴史を見つめなおし、今の周南が

(周南市美術博物館学芸課長)

ていく大きさを痛感した出来事でした。

生誕の地に掲示板を設置

藤井 宜章

岐山通りの一角にある生誕の地は、公園として整備されています。顕彰会では公園の歩道に面した位置に、掲示板を設置する準備を進めています。掲示板の利用方法として、昨年「藤園忌」にちなんで俳句を募集し、特選となつた三作品を掲示するほか、顕彰会の活動内容などのお知らせを予定しています。「藤園忌」俳句は今年も多数の作品応募を期待しています。特選の俳句は2年間の掲示を考えています。掲示板の設置は、まだ顕彰会に入会されていない方々へ情報発信する有効な手段だと思います。